

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	静岡県の港湾における安全・安心な海岸づくりの推進 (防災・安全)			
計画の期間	平成26年度	～	平成29年度	交付対象 静岡県
計画の目標				

想定される津波及び台風等による高潮に対し浸水対策を実施することにより、水害に強い海岸を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。

計画の成果目標 (定量的指標)

津波 (高潮) による背後地の浸水面積の低減
海岸保全施設の老朽化が著しく、浸水の恐れがある面積の低減

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H 末)	最終目標値 (H29末)							
① 各地区の海岸で発生する津波・高潮に対し、防護効果のある堤防等の延長の割合	0/41.5km		6.9/41.5km							
② 耐震化 (液状化対策等) された防護施設の延長	0km		6.9km							
③ 個別施設ごとの長寿命化計画 (個別施設計画) の策定数	0施設		12施設							
全体事業費	合計 (A+B+C)	10,119 百万円	A	9,509 百万円	B	80 百万円	C	530 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	5%

静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ												
第2期 (H20~H24)						第3期 (H25~H29)						
分野名						分野名 安全・安心						
目標名						目標名 地震災害に強い基盤整備						
指標名						指標名 レベル1津波に対する津波対策施設 (海岸) の整備率		目標値 (H24)		目標値 (H29)		15.3%

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況 (○:計画期間中に完成 △:計画期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入) -:その他 (備考欄に具体的に記入 (中止、未実施等))

交付対象事業																		
A1 海岸事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
											H25	H26	H27	H28	H29			
1-A1-1	海岸	内地	静岡県	直接	-	高潮	建設	清水港海岸海岸高潮事業	胸壁L=4003m、陸間N=4基	静岡市清水区						2,240	△	H34
1-A1-2	海岸	内地	静岡県	直接	-	高潮	建設	御前崎港海岸海岸高潮事業	護岸 (改良) L=1737m、 陸間N=2基	御前崎市						2,053	△	H34
1-A1-3	海岸	内地	静岡県	直接	-	高潮	建設	土肥港海岸海岸高潮事業	堤防 (改良) L=839m	伊豆市						2,098	-	未実施
1-A1-4	海岸	内地	静岡県	直接	-	高潮	建設	沼津港海岸海岸高潮事業	堤防 (改良) L=328m、 胸壁L=42m (道路嵩上部)、 胸壁L=46m	沼津市						564	△	H34
1-A1-5	海岸	内地	静岡県	直接	-	高潮	建設	浜名港海岸海岸高潮事業	堤防 (改良) L=1143m	湖西市						800	△	H34
1-A1-10	海岸	内地	静岡県	直接	-	高潮	建設	榛原港海岸高潮事業	堤防 (改良) L=1865m	牧之原市						20	△	H37

1-A1-6	海岸	内地	静岡県	直接	-	津波高潮	建設	静岡県津波・高潮危機管理対策緊急事業	堤防(破堤防止)L=230m、 防災ステーション1式	静岡市清水区、 沼津市、西伊豆町						1,461	△	H32
--------	----	----	-----	----	---	------	----	--------------------	-------------------------------	---------------------	--	--	--	--	--	-------	---	-----

1-A1-7	海岸	内地	静岡県	直接	-	老朽化	建設	海岸堤防等老朽化対策緊急事業	長寿命化計画策定1式 老朽化対策工事1式	静岡市清水区、 沼津市、牧之原市						150	△	H30
1-A1-8	海岸	内地	静岡県	直接	-	環境	建設	熱海港海岸海岸環境整備事業	堤防(改良)L=60m	熱海市						105	△	H31
1-A1-9	海岸	内地	静岡県	直接	-	環境	建設	榛原港海岸海岸環境整備事業	護岸L=30m	牧之原市						18	○	
合計															9,509			

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考	
										H25	H26	H27	H28	H29				
1-B1-1	施設整備	一般	静岡県	直接	-	水門整備	水門工、胸壁工(取合部)	水門工N=1基、胸壁工L=20m(沼津港海岸)	沼津市							80	○	
合計															80			

番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
1-B1-1	海岸事業(1-A1-4)と一体的に整備されることにより、背後地の浸水面積の低減が図られる。																	

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考	
										H25	H26	H27	H28	H29				
1-C1-1	施設整備	一般	静岡県	直接	-	避難施設整備	避難施設設置事業	避難施設設置N=2基(清水港)	静岡市清水区							180	○	
1-C1-2	施設整備	一般	静岡県	直接	-	避難施設整備	避難施設設置事業	避難施設設置N=3基(御前崎港)	御前崎市							150	△	H34
1-C1-5	施設整備	一般	静岡県	直接	-	避難施設整備	避難施設設置事業	避難施設設置N=1基(浜名港)	湖西市							200	△	H34
合計															530			

番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
1-C1-1	海岸事業(1-A1-1)と一体的に避難施設を整備し、堤外の港湾利用者を津波・高潮の被害から救済する。																	
1-C1-2	海岸事業(1-A1-2)と一体的に避難施設を整備し、堤外の港湾利用者を津波・高潮の被害から救済する。																	
1-C1-5	海岸事業(1-A1-5)と一体的に避難施設を整備し、堤外の港湾利用者を津波・高潮の被害から救済する。																	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。
(参考) 計画の成果目標を同一とする地域自主戦略交付金の交付対象事業

(別添「事業実施計画」参照)

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・清水港海岸などの高潮対策事業により、津波や高潮に対し、防護効果のある海岸保全施設の新設及び改良を行い、浸水面積の低減を図った。
- ・沼津港海岸において、沼津航路水門等の長寿命化計画（個別施設計画）の策定を行った。

II 定量的指標の達成状況

指標①（各地区の海岸で発生する津波・高潮に対し、防護効果のある堤防等の延長の割合）	最終目標値	6.9/41.5km（16.6%）	目標値と実績値に差が出た要因	国の最新の知見に基づくレベル1津波高の見直しが平成27年6月に行われ、この公表結果を踏まえて、海岸保全施設の設計を実施しており、工事着手時期が遅れたため。		
	最終実績値	0.67/41.5km（1.6%）				
	指標②（耐震化（液状化対策等）された防護施設の延長）	最終目標値	6.9km		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	0.82km			
	指標③（個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）の策定数）	最終目標値	12施設		目標値と実績値に差が出た要因	点検の結果、施設の老朽化が想定以上に進行していたことから、計画策定前に改良を実施することに方針転換したため。
		最終実績値	3施設			

III 定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況
(必要に応じて記述)

- ・清水港海岸において、津波発生時の一時避難場所として利用できる津波避難施設を整備することにより、津波来襲時に浸水区域外へ避難することが困難なエリアが解消された。
- ・宇久須港海岸において、水門・陸閘の自動化・遠隔操作化が可能となり、緊急時における迅速な閉鎖と、操作者の安全を確保することができた。

3. 特記事項（今後の方針等）

- ・計画期間終了後も、防災・安全交付金を用いて、海岸保全施設の整備を実施している。
- ・「静岡県地震・津波対策アクションプログラム2013」にも位置付けられた施策であり、今後も必要な対策を着実に進め、県民の安全・安心の確保に努めていく。

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 (参考図面)

計画の名称	静岡県の港湾における安全・安心な海岸づくりの推進 (防災・安全)		
計画の期間	平成26年度 ~ 平成29年度 (4年間)	交付対象	静岡県

